

# 麻溝地区 高齢者 かわら版

## 第4号

発行日 平成25年5月  
 協力機関 麻溝地区自治会連合会  
 麻溝地区社会福祉協議会  
 麻溝地区民生委員児童委員協議会  
 麻溝地区老人クラブ連合会  
 発行元 麻溝地域包括支援センター  
 印刷 タイヨー印刷株式会社

ASAMIZO area Elderly people kavaraban

### 自治会から

#### 石井正彦さんが 麻溝地区自治会連合会会長に

5期10年にわたり麻溝地区自治会連合会会長を務められた追切睦廣さんが平成24年度末をもって退任し、平成25・26年度麻溝地区自治会連合会会長に石井正彦さん(市場自治会会長)が就任しました。

石井会長の  
就任  
あいさつ



この麻溝地区には、いくつかの課題や解決すべき問題がありますが、明るく前向きに取り組んでいきたいと考えております。もとより微力ではございますが、麻溝地区発展のために精一杯頑張る所存でございます。

つきましては、地域の皆様方には、追切前会長と同様のご理解とご支援をいただきたいと存じますので、どうかよろしくお願いいたします。

問合せ 麻溝まちづくりセンター ☎042-778-1006

### 地区社協から

#### 平成25年度も安心な地域に！



安心  
グッズの  
中身

平成23年10月から始まった『"いいまちあさみぞ" 安心見守りプロジェクト』の、安心グッズ『安救さん』配布。皆さんは申し込みましたか？ ケースには、緊急情報カードや防犯ブザーなどのお役立ちグッズが詰まっています。70歳以上の1人暮らし高齢者や高齢者のみ世帯の方などが対象です。

お問い合わせは、担当地域の民生委員または、下記地区社協事務局まで。

問合せ 地区社協事務局(麻溝まちづくりセンター内) ☎042-778-1006

### 老人クラブから

#### 北里グリーンクラブ

今回の第4号は、北里グリーンクラブ 会長安藤正義様にお話を伺いました。平成元年に設立し今年で創立25周年になります。

会員は、現在39名で88歳以上が10名と会員の高齢化が進んでいます。

#### ～活動内容として～

- 毎月1回 さがみの仲良し小道の清掃
- 毎月1回 資源ゴミの回収



去年よりみどりの協会が実施している花のまちづくり・みどりいっぱい運動に参加し小道の花植えを実施しています。



#### ～今後の活動予定として～

会員の絆を深めながら自治会とも協同にてみんなと仲良く地域で暮らしていけるような活動を推進していきたいと思っております。

問合せ 相模原市老人クラブ連合会事務局 ☎042-769-9231

### 民生・児童委員から

#### 専業主婦の子育てに高齢者による応援を！

核家族化が進み、高齢者とのつながりも希薄化する中、子育てに孤立感・負担感を感じている母親は多く、とりわけ、専業主婦ほどその傾向がつよいとされています。

#### 孤立感を解消するには、

- 育児から解放され、気分転換する時間があれば
- 話したいとき話せる相手がいれば
- 子育てについて相談できる相手がいれば上位を占めています。



近所に子育て中の女性をみかけたら どうぞ声をかけをし、話し相手になってあげてください。

(全国児童委員研究協議会研修資料から)

問合せ 地区民児協事務局(麻溝まちづくりセンター内) ☎042-778-1006



## 頑張っている高齢者

特集  
第4回目

## 白と黒が織りなすストーリー

萩原 啓一さん 雅号：<sup>あきひろ</sup>彰広（市場地区）

年齢86歳 1926年神奈川県横浜市生まれ

1980年第1回墨の人物画展（銀座・大黒屋ギャラリー）に出品、1998年個展「墨で描くバレエ」を京橋・東京近代美術クラブで開催、以後人物画個展10回 海外展15回に及んでいます。現在、現代水墨画協会理事、NPO法人アジア文化芸術連盟理事、国際書画連盟理事、相模原芸術家協会会員、日本墨心会会長等をなさっています。

第4回目の頑張っている高齢者の特集は、麻溝地区自治会連合会からご推薦の萩原さんをお伺いしました。

## Q1 | 水墨画をはじめたきっかけはどんなことですか？

A もともとコンピューター関係の仕事に就いていましたが、50歳の頃新聞の広告を見て、水墨画を勉強する事となりました。以降、30余年どっぷり漬かってしまい、今は生活の一部になっています。そして東洋独特のこの芸術を存続・普及させたいと、全国組織の諸団体の役員として、また近郊の公民館、小学校の生徒さん等にもボランティア活動ながらご指導させてもらっています。

## Q3 | 萩原さんにとって元気の秘訣とは？

A 新鮮な野菜を食べるために農作業で身体を動かし、水墨画を描くために頭脳を使い、湧水で美味しいお茶を飲むことでしょうか。そしてきれいな空気と家族の支援のお陰でもあります。

## Q2 | 水墨画を描く際に注意する事はどんなことですか？

A 墨と水の分量と紙を含めその日の温湿度による調整が重要と思っています。私の場合、人物画を主にしていますが大部分は実際のモデルさんの前で描くことが多く、それらの中から絵として仕上げるのですが、単にそのものを描くだけでなく、その背景を或いは物語を考え、しかも現代的絵画として仕上げたいのです。墨の黒と紙の白だけで躍動感と迫力のある作品を。そのためには、描く対象物を良く観察し追求する事。

私は人体の最も美しい形態といわれるバレリーナを描きたくて「バレエとは何か」を勉強のためバレエ教室に7年間通いました。そのおかげでバレエの奥深さもわかり、その作品制作に役立っています。



## 地域包括から

麻溝地域包括支援センターは、麻溝地区の高齢者の相談窓口です。今後も地域に根差したセンターとして関係機関との連携を図りながら事業展開を行います。

## 【家族介護者会】

内容 施設見学を行います  
実施場所 南区新磯4363  
(特別養護老人ホーム はなさか)  
開催日 平成25年5月30日(木)  
時間 13:30～15:00  
対象者 現在介護をされている方、  
今後介護をするかもしれない方等

## 【生き生き体操教室】

内容 転倒骨折について理解し、予防体操を学びます  
(体力テストも実施予定)  
実施場所 麻溝公民館 2F 大会議室  
開催日 平成25年5月22日、29日、6月5日、12日  
(全4回コース) 毎週水曜日  
時間 13:00～14:30(受付は12:30から行います)  
対象者 おおむね65歳以上の方

申込・お問合せ 麻溝地域包括支援センター ☎042-777-6858